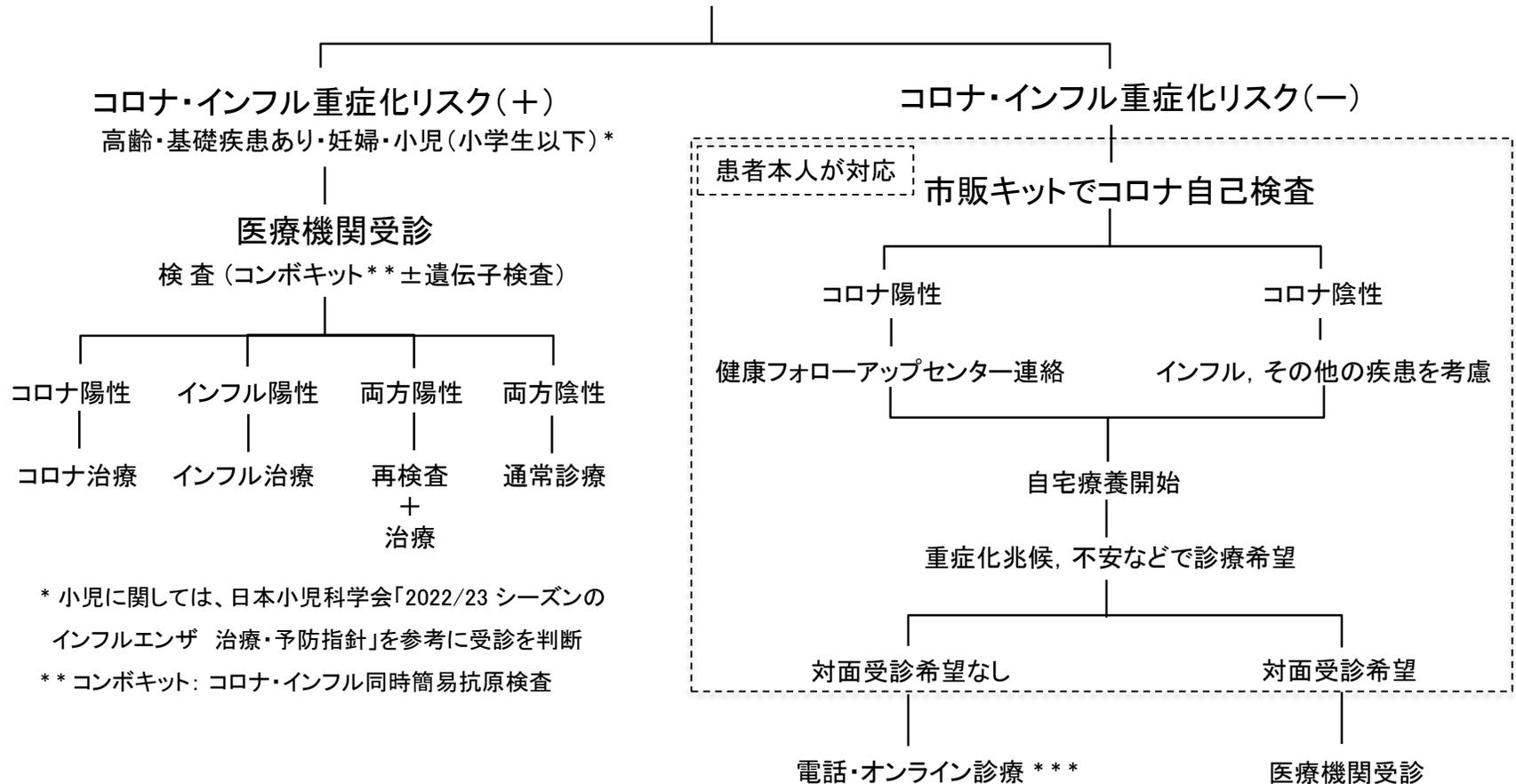


COVID-19, インフルエンザ同時流行となった場合の外来診療フローチャート（日本感染症学会）

- ・ 以下の外来診療フローチャートはCOVID-19, インフルエンザ同時流行の際の緊急避難的な措置である。
- ・ 基本的には対面診療が原則である。
- ・ COVID-19, インフルエンザに対する速やかなワクチン接種を推奨する。

COVID-19(コロナ)・インフルエンザ(インフル)の鑑別が必要な患者 以下の情報を参考に判断:
 (発熱, 咽頭痛, 咳嗽, 倦怠感, 頭痛など) 地域の流行状況
 コロナ・インフル患者との接触歴
 急激な発熱・筋肉痛があればインフルを疑う



*** インフル罹患の蓋然性が高いと考えられる場合、電話・オンライン診療であっても、インフルの検査をせずに、医師の臨床診断により抗インフル薬等を処方することが可能である。抗インフル薬は発症後48時間以内の投与が望ましい。

* 小児に関しては、日本小児科学会「2022/23 シーズンのインフルエンザ 治療・予防指針」を参考に受診を判断
 ** コンボキット: コロナ・インフル同時簡易抗原検査